Operation Guide 3074

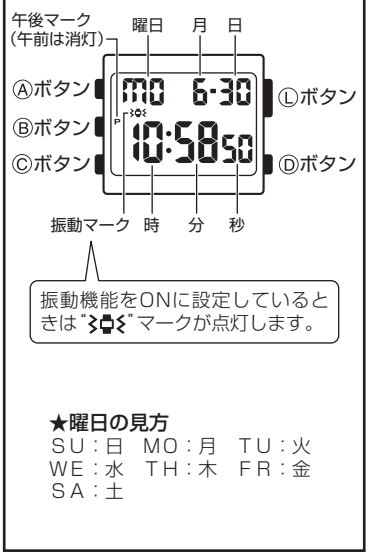
CASIO

操作のしくみと表示の見方

Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

※ 各モードでライト点灯以外のボタン操作をした後に Ⓒ ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。

時刻モード

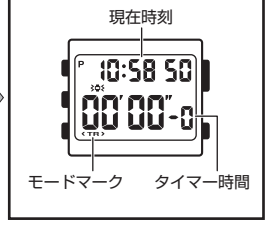


振動機能をONに設定しているときは"振動"マークが点灯します。

★曜日の見方

SU：日　MO：月　TU：火
WE：水　TH：木　FR：金
SA：土

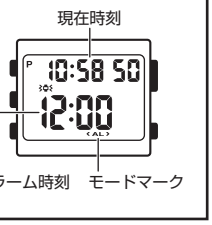
タイマーモード



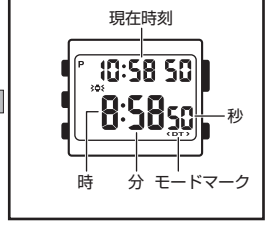
ストップウオッチモード



アラームモード



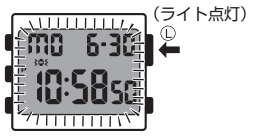
デュアルタイムモード



●ライト点灯について

どのモードでも、Ⓛ ボタンを押すと約２秒間ライトが点灯します。

➡暗いところでも表示を見ることができます。



■ご注意■

- 直射日光下では、ライトが点灯していることを確認しづらくなります。
- ライト点灯中にアラームなどの電子音が鳴ると、点灯を中断します。

●操作がわからなくなったときは

どのモードでも、Ⓒ ボタンを２秒間押し続けると、直接時刻モードに戻ります。

●本書に記載しているイラストについて

本書に記載しているイラストは、視認性を考慮して「白地に黒」で描写しております。ご使用になる製品によっては、本書に記載しているイラストの黒い部分（「時刻」や「機能がONになっているときに点灯するインジケーターやマーク」など）が、製品では「白または他の色で表示される」と置き換えてご覧ください。

時刻・カレンダーの合わせ方

以下の操作は、時刻モードで行ないます。

電池交換後などで時刻・カレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットしてください。

1. セット状態にする

Ⓑ ボタンを約２秒間押し続けます

➡「秒」が点滅します。

※ セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. 秒合わせをする

時報に合わせて Ⓓ ボタンを押します

➡「00秒」からスタートします。

※ 00～29秒のとき＝切り捨てられる。
30～59秒のとき＝１分繰り上がる。

※ 時報は「時報サービス 117番」が便利です。



3. 時刻・カレンダーを合わせる

a. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「秒➡時➡分➡12／24時間制切替え➡月➡日➡曜日…」の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



b. 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字（曜日）が進み、Ⓐ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓐ ボタンとも、押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓐ ボタンでセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき午前／午後（P）、24時間制（24）にご注意ください。

※ 12／24時間制切替えは、Ⓓ または Ⓐ ボタンを押すごとに12時間制表示（12H）と24時間制表示（24H）が切り替わります。

※ カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーですので、うるう年の２月29日以外は修正不要です。

4. セットを終了する

Ⓑ ボタンを押して、点滅を止めます

タイマーの使い方

タイマーは１秒単位で24時間までセットでき、セットした時間を経過すると、10秒間の電子音または振動でタイムアップをお知らせします。

●タイマーの種類

本機のタイマーは以下の２種類があり、使い方に合わせてお好きな方を選ぶことができます。

- リピートタイマー（繰り返し計測）
タイムアップすると、計測が止まります。約10秒後にタイマー時間表示に戻ります。
- オートリピートタイマー（自動繰り返し計測）
タイムアップしても、計測ストップするまで自動的にタイマー時間に戻り、繰り返し計測を行ないます。

※ オートリピートタイマーのときは、“”マークが点灯します。

●タイマー時間のセット

1. セット状態にする

Ⓑ ボタンを約２秒間押し続けます

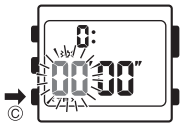


➡「時」が点滅します。

※ セット状態で２～３分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

2. セット箇所を選ぶ

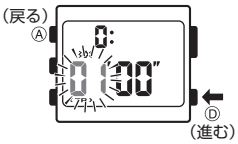
Ⓒ ボタンを押します



➡Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が「時➡分➡秒…」の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。

3. 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します



➡Ⓓボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓐボタンとも、押し続けると早送りします。

※ ⒹボタンとⒶボタンを同時に押すと、タイマー時間は24時間“0:00′00″”になります。

Ⓒボタンでセットしたい箇所を選び、ⒹまたはⒶボタンでセットする操作を繰り返します。

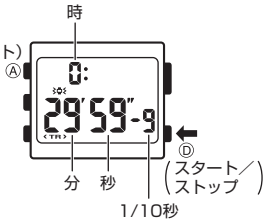
4. セットを終了する

Ⓑ ボタンを２回押して、点滅を止めます

※ セットした時間に「時」がある場合は、表示窓下部が現在時刻から「時」表示に切り替わります。

●タイマーの使い方（減算計測のしかた）

Ⓓ ボタンを押します



➡Ⓓボタンを押すごとに計測がスタート／ストップ／(リセット)します。

※ 計測は1/10秒単位で行ないます。

※ 計測を開始すると、表示窓下部が現在時刻から「時」表示に切り替わります。

- 計測ストップ後、Ⓐボタンを押すと、計測前の時間に戻ります(リセット)。
- ロスタイムがあるときは、Ⓓボタンでストップ後、もう一度Ⓓボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

●タイムアップ予告について

タイムアップ予告をONに設定すると、タイムアップの10・5・4・3・2・1分前、50・40・30・20・10・5・4・3・2・1秒前に電子音または振動でお知らせします。

※ セットした時間が10分以下のときは、タイムアップ予告は途中から行ないます。

※ タイムアップ予告がONのときは、“”マークが点灯します。

●タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間の電子音または振動でタイムアップをお知らせします。

※ ただし、オートリピートタイマーでセットした時間が10秒以下のときは、電子音／振動は１秒間となります。

※ 電子音／振動を止めるには Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ・Ⓛ ボタンのいずれかを押します。

●タイマー設定

以下の操作で、タイマー方法（リピートタイマー／オートリピートタイマー）、タイムアップ予告、振動機能を設定します。

1. セット状態にする

Ⓑ ボタンを約２秒間押し続けます

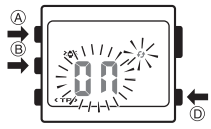


➡「時」が点滅します。

※ セット状態で２～３分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

2. タイマー方法を設定する

Ⓑ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

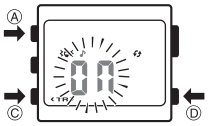


➡ⒹまたはⒶボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝オートリピートタイマーになります。
OFF＝リピートタイマーになります。

3. タイムアップ予告のON／OFFを設定する

Ⓒ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

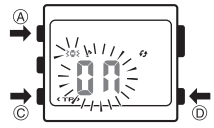


➡ⒹまたはⒶボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝タイムアップ予告を行ないます。
OFF＝タイムアップ予告は行ないません。

4. 振動のON／OFFを設定する

Ⓒ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します



➡ⒹまたはⒶボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝振動でお知らせします。
OFF＝電子音でお知らせします。

※ 振動機能のON／OFF設定は、タイマーモード、ストップウオッチモード、アラームモードで連動しています。

※ 振動機能がONのときは、セット終了後“”マークが点灯します。

5. セットを終了する

Ⓑ ボタンを押して、点滅を止めます

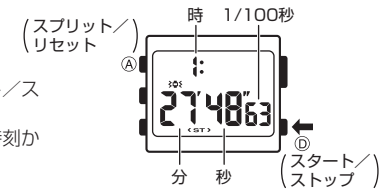
ストップウオッチの使い方 「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、ストップウオッチモードにします。

1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。
5秒前からカウントダウンを開始し、3秒前から1秒ごとに電子音または振動でお知らせするオートスタート機能があります。

●計測のしかた

Ⓓ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。
※ 計測を開始すると、表示窓下部が現在時刻から「時」表示に切り替わります。



- 計測中に Ⓐ ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続ける**スプリット計測**となります（"SPL" マーク点灯）。
- 計測終了後 Ⓐ ボタンを押すと、計測値が0に戻ります（リセット）。

★通常の計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

★スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓐ スプリット → Ⓐ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓐ リセット

※ スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

★1・2着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓐ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓐ 2着タイム表示 → Ⓐ リセット

●オートスタート機能

リセット状態のとき、Ⓐ ボタンを押します。
続けてⒹボタンを押すと、カウントダウンを開始し、5秒後に自動スタートします。
※ カウントダウンを中止するときは、Ⓐ ボタンを押します。



●目標タイムについて

セットした時間を経過すると、10秒間の電子音または振動でお知らせします。
※ 電子音／振動を止めるには、Ⓑ・Ⓒ・Ⓛ ボタンのいずれかを押します。
※ 目標タイムが ON のときは、"♪" マークが点灯します。

●目標タイム、振動機能の設定

1. セット状態にする

Ⓑ ボタンを約2秒間押し続けます

➡「時」が点滅します。
※ セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

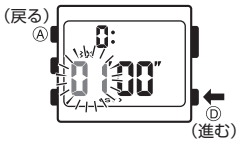
➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時➡分➡秒…」の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



3. 目標タイムをセットする

Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ·Ⓐボタンとも、押し続けると早送りします。
※ ⒹボタンとⒶボタンを同時に押すと、目標タイムはリセット"0:00′00″"になります。

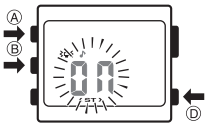


Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓐ ボタンでセットする操作を繰り返します。

4. 目標タイムの ON／OFF を設定する

Ⓑ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

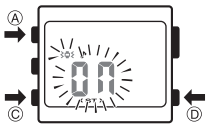
➡ Ⓓ または Ⓐ ボタンを押すごとに "ｏｎ" と "OFF" が切り替わります。
※ ｏｎ＝目標タイム ON 設定になります。
OFF ＝目標タイム OFF 設定になります。
※ 目標タイムの時間をセットしても、目標タイムの設定がOFFになっているときは電子音／振動報知は行ないません。



5. 振動の ON／OFF を設定する

Ⓒ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

➡ Ⓓ または Ⓐ ボタンを押すごとに "ｏｎ" と "OFF" が切り替わります。
※ ｏｎ＝振動でお知らせします。
OFF ＝電子音でお知らせします。
※ 振動機能の ON／OFF 設定は、タイマーモード、ストップウオッチモード、アラームモードで連動しています。
※ 振動機能が ON のときは、セット終了後 "" マークが点灯します。



6. セットを終了する

Ⓑ ボタンを押して、点滅を止めます

アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、アラームモードにします。

アラームは時分をセットでき、セットした時刻になると電子音（20 秒間）または振動（10 秒間）でお知らせします。
時報は毎正時（00 分）に電子音または振動でお知らせします。

●アラーム時刻のセット

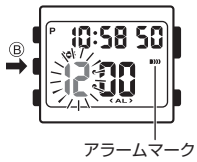
1. セット状態にする

Ⓑ ボタンを約２秒間押し続けます

➡「時」が点滅します。

※ アラームマーク “ ” が点灯します。

※ セット状態で２～３分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」と「分」で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



3. 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓐ ボタンとも、押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓐ ボタンでセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき午前／午後(P)、24時間制(24)にご注意ください。

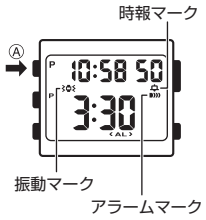
※ 基本時刻を24時間制表示にしているときはアラーム時刻も自動的に24時間制表示になります。

4. セットを終了する

Ⓑ ボタンを押して、点滅を止めます

●アラーム・時報の ON ／ OFF 設定（振動機能の設定）

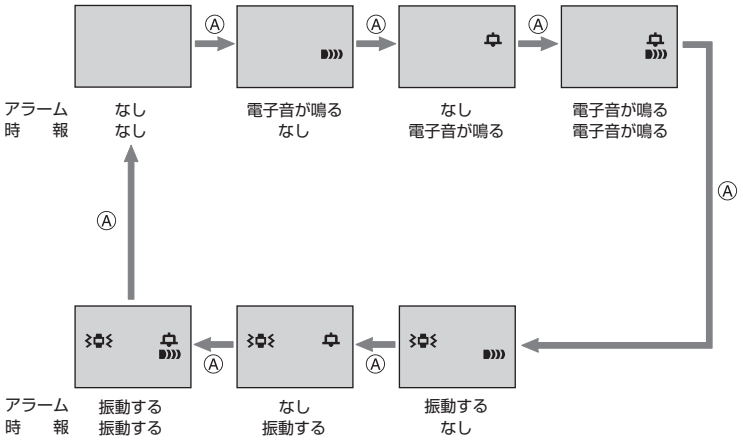
Ⓐ ボタンを押します



➡ Ⓐ ボタンを押すごとに以下の順でアラーム・時報および振動機能の ON ／ OFF が切り替わります。

※ 各マークとも点灯しているときがONとなります。

※ 振動機能のON／OFF設定は、タイマーモード、ストップウオッチモード、アラームモードで連動しています。



●電子音／振動を止めるには

いずれかのボタンを押します。

●モニターアラーム

アラームモードで Ⓐ ボタンを押し続けると、押している間、電子音または振動のモニターができます。

※ “ ” マークが点灯しているときは、振動を行ないません。

デュアルタイムの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい Ⓒ ボタンを押し、デュアルタイムモードにします。

時刻モードの現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできます。※ デュアルタイムの「秒」は現在時刻に連動しています。

1. セット状態にする

Ⓑ ボタンを約２秒間押し続けます

➡「時」が点滅します。

※ セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」と「分」で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



3. 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓐ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓐ ボタンとも、押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓐ ボタンでセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき午前／午後（P）、24 時間制（24）にご注意ください。

4. セットを終了する

Ⓑ ボタンを押して、点滅を止めます

●12 ／ 24 時間制表示切替え

デュアルタイムモードで Ⓐ ボタンを押すごとに、デュアルタイムの 12 時間制表示と 24 時間制表示が切り替わります。

※ 時刻モードの現在時刻とは別に12／24時間制を設定することができます。

